

# てをつなぐ

## 酒田手をつなぐ育成会

酒田手をつなぐ育成会は、昭和35年より活動する、心身に障がいのある子供達の親と支援者が組織する団体です。

平成30年5月1日発行

▼弁当の販売・接客



▲緊張気味で挨拶



## 酒田市障がい者就労支援カフェ「えーる」オープン!!

市役所1階フリースペースに3月23日に「えーる」がオープンしました。

市内の2法人による運営組織に委託し、平日の日中に飲み物やスイーツなどを販売してもらい、障がい者の社会参加と障がい者理解を促すことを目的としています。

営業時間：平日午前11時～午後2時  
提供メニュー：タニタコーヒー・シフォンカップケーキ・クッキー・日替わり弁当



市役所に行った際にはぜひお立ち寄りください。

▲オープンセレモニー



会長 小山 憲 樹  
社会福祉士・成年後見人  
東北公益文科大学非常勤講師  
(福祉経営論)

「酒田手をつなぐ育成会」が昭和32年に酒田一中で産声を上げてから60年を迎えました。当初は「手をつなぐ親の会」とし、平成19年には協力者を巻き込んだ「育成会」として歩んできました。類似の運動体はない状況の中で、積極的に障がい者の作業所設置や養護学校の誘致・社会福祉法人設立支援等は現在に引き継がれています。

健全な子供たちは成人とともに多くは自立し家庭を築立ちます。最近では、障がい者も地域で支援者の協力により暮らす事例も多くなってきました。

人は人の中で成長し、楽しみや忍耐力を身につけます。障がいの有無にかかわらず、家族として「子を他人にゆだねる決断」をいつの時機とするかは難しいことだと感じています。

## 育成会の歩みの中で